

2023年5月1日

各位

太陽生命保険株式会社
代表取締役社長 副島 直樹



太陽生命、2022年度版「健康スコアリングレポート」で 4年連続TOP100位以内にランクイン!!

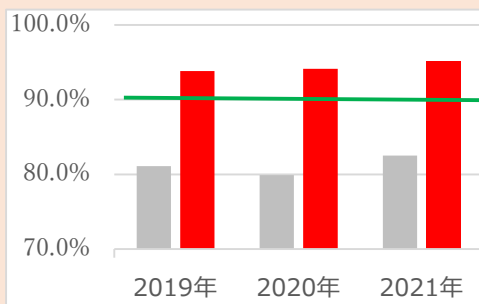
T&D保険グループの太陽生命保険株式会社(社長 副島直樹)、太陽生命健康保険組合(理事長 田村泰朗)は、日本健康会議^{(*)1}、厚生労働省、経済産業省が実施する2022年度版(2021年度実績分)「健康スコアリングレポート」^{(*)2}の予防・健康づくりに関する取り組み状況において、4年連続TOP100位以内にランクインしましたので、お知らせいたします。

健康スコアリングレポート結果

75位/1,127組合

特定健康診査^{(*)3}実施率

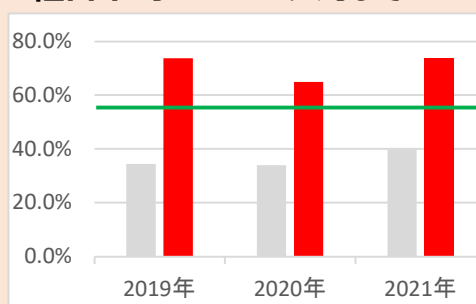
単一組合平均82.5%に対して**95.1%!**



■ 当組合 ■ 単一組合平均 — 目標値

特定保健指導^{(*)4}実施率

単一組合平均39.8%に対して**73.7%!**



■ 当組合 ■ 単一組合平均 — 目標値

※健康スコアリングレポートの順位は「特定健康診査」「特定保健指導」の実施率により決定されます。

健康増進 に向けた 当社の 取り組み

- ・定期健康診断後の精密検査等受診の徹底
- ・疾病の早期発見のため各種予防サービスを福利厚生として導入
- ・クアオルトを活用した健康増進施策の実施による生活習慣の改善
- ・『太陽生命の健康増進アプリ』の活用
- ・健康増進に関するe-ラーニングの実施
- ・社内外の健康相談窓口の活用



○クアオルト健康
ウォーキングツアー



○太陽生命の
健康増進アプリ

今後とも健康産業である生命保険会社として、従業員一人ひとりが元気にいきいきと働ける職場環境の構築に向け、従業員の健康増進施策を推進してまいります。

以上

^{(*)1}「日本健康会議」とは、少子高齢化が急速に進展する日本において国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、行政のみならず、民間組織が連携し実効的な活動を行うために組織された活動体です。

^{(*)2}「健康スコアリングレポート」は、2018年度より日本健康会議が保険者のデータヘルスを強化し企業の健康経営との連携(コラボヘルス)を推進するため、厚生労働省・経済産業省と連携し、従業員等の健康状態や医療費、予防・健康づくりへの取り組み状況等をスコアリングし、経営者に通知するものです。

^{(*)3}「特定健康診査」とは、生活習慣病の予防のために、40歳から74歳を対象にメタボリックシンドローム(腹囲等の計測)に着目した健診です。

^{(*)4}「特定保健指導」とは、特定健康診査結果から生活習慣病発症リスクが高く、生活習慣の改善による予防効果が期待できる者を対象に保健師等が行うサポートです。

